

2017-B

VI24B

拠出金・基金
の名称

アジア欧州財団(ASEF)拠出金(Japan Trust Fund)

種 別

イヤマークのみ 一部イヤマーク

【拠出先の国際機関名】アジア欧州財団(ASEF)

【所管官庁担当局課・室名】外務省欧州局アジア欧州協力室

【当該任意拠出金の目的・用途等】

ASEFは、アジア・欧州間の相互理解促進のため、知的交流、文化交流、人物交流等の分野で様々な事業を実施している。平成29年は、ASEFが主催する各種事業のうち、我が国拠出金により、青年がASEMの議論をシミュレートし、ASEM内での相互理解促進と人材育成に貢献する「模擬ASEM」事業実施経費の一部を支援した。

任意拠出金は、ASEMプロセスへの我が国の具体的な貢献を示せるもの又は我が国の優先施策に合致する事業の実施に使用される。

【最近3年間の我が国支払額及びODA率】

単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千シンガポールドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成29年度	1,700	21		1シンガポールドル= 80円	0
平成28年度	1,708	19		1シンガポールドル= 89円	0
平成27年度	1,925	22		1シンガポールドル= 86円	0

【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】

ASEFに対する任意拠出金は、ASEMにおいてアジア・欧州間の協力・連携を推進するために必要不可欠。「模擬ASEM」事業は平成29年の第13回ASEM外相会合議長声明本文にて言及されるなど、ASEMの他の事業と比しても注目度が高く、本事業への拠出を通じて、我が国の貢献のビジビリティを高められたものと評価できる。

【備考】